

JAたかさき SNSフォトコンテスト2025 入賞作品発表

JAたかさきは「JAたかさき管内にて食と農にまつわる1枚」をテーマにして、SNSフォトコンテストを開催しました。

地域の農産物、風景、食卓の風景、自然などの魅力を再発見する作品を募集しました。
みなさん素敵な作品の応募ありがとうございます。

応募期間 令和7年9月15日～令和8年2月28日

応募総数 65件

審査の結果、最優秀賞、優秀賞、高子さん賞が決定しましたので発表します。

審査は、テーマ性（農業や食との関連）、表現力・構図、感動やストーリー性を基準に役職員で実施しました。

最優秀賞

「手植えて田植え」

- ①田植えの手伝いにきた小2と4才が大活躍
- ②高崎市島野町の田んぼ
- ③田んぼの中で二人が力を合わせて稲を持って、とても楽しそうな笑顔が魅力の作品。
背景には、青空と白い雲、オレンジ色の屋根、緑の稲苗が、すがすがしい初夏の雰囲気表現しています。



優秀賞

「美味しく出来るかな！」

- ①年末恒例の家族でのお餅作り
- ②自宅
- ③祖母に教えてもらいながらお正月の鏡餅を作っているのでしょうか、楽しさや微笑まじさが伝わる心温まる作品。
楽しそうな表情と餅を丸めたり伸ばしたりする作業の様子が良くわかり、手作りの楽しさが伝わってきます。



高子さん賞

「子の稲刈り体験」

- ①8歳の我が子が、おぼつかない手で稲刈りの手伝い。お米が給食や食卓へ届くことを知識だけでなく、実体験を通じて理解して欲しいと願う。
- ②高崎市金古町の田んぼ
- ③小さな手で鎌を持った子供を、父が手伝いながら親子で協力して農作業に取り組む家族を写した作品。
中央に親子を配置し、手前には刈り取った稲束、奥には実った稲穂が垂れさがる構図が印象的です。

